

全日本ロボット相撲大会 公認大会

高等学校ロボット相撲選手権 2025 大会要項

大会名：高等学校ロボット相撲選手権 2025

主催：イオンモール株式会社

後援：富士ソフト株式会社

開催目的：高校生がロボットづくりを通して、技術の基礎・基本を習得し、研究意欲の向上と創造性発揮の場を提供し、「ものづくり」の楽しさを知っていただくことを目的とする。

また、出場者を高校生とすることでその世代の活躍の場を提供しスポットを当てることにより、技術の向上などに寄与する。

参加資格：令和7年度、日本国内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)に在学中の生徒。なお、各大会の参加指定エリア(都道府県)に所在する学校に所属している者に限る。

地区大会名と参加指定エリア(各大会カッコ内)、開催日、開催場所

- ・北海道・東北選手権(北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県)

2025年8月23日(土) イオンモール名取

- ・関東選手権(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、新潟県)

2025年7月26日(土) イオンモール川口前川

- ・東海選手権(愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、長野県、富山県、石川県、福井県)

2025年7月12日(土) イオンモール鈴鹿

- ・近畿選手権(大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、兵庫県、和歌山県)

2025年8月2日(土) イオンモール堺北花田

- ・中四国選手権(広島県、岡山県、山口県、鳥取県、島根県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県)

2025年8月16日(土) イオンモール新居浜

- ・九州沖縄選手権（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

2025 年 7 月 5 日（土）イオンモール福岡

大会について

各地区で 3 k g 級と 5 0 0 g 級に関して、自立型、ラジコン型それぞれの競技を行うこととする。（会場、控室、運営時間の関係で、各大会に参加台数の上限を下記「参加台数について」以上に設ける場合がある。）

表彰

3 k g 級と 5 0 0 g 級に関して自立型、ラジコン型それぞれ優勝、準優勝、第 3 位のチームを表彰対象とし※、優勝と準優勝のチームには表彰状と記念品を、第 3 位のチームには表彰状を授与する。なお、全各選手権の各クラス、各カテゴリーの優勝ならびに準優勝者には両国国技館で開催される 全日本ロボット相撲全国大会（以下同大会）への出場権付与が付与される。ただし、同大会では 3 k g 級と 5 0 0 g 級が同時開催となるため、同じ選手は両クラスにエントリーできない。同大会で 3 k g 級と 5 0 0 g 級の両方でエントリーする選手が出た場合、どちらかのクラスの選手を変更することとする。
※参加台数が 6 台未満のカテゴリーの場合、表彰は準優勝までとする

参加ロボットについて：

本大会に参加できるロボットは、5 0 0 g 級、3 k g 級（2 クラス）の自立型、ラジコン型（2 カテゴリー）とする。（仕様の詳細はロボット相撲大会試合規則に準ずる）ただし、ブレードに関しては下記各種仕様、試合ルール等詳細についてに準ずる仕様とする。

学校別参加台数の上限について

3 k g 級、5 0 0 g 級各クラスの 1 校当たりの参加台数の上限は、**自立型、ラジコン型を合わせて 3 k g 級は 6 台まで、5 0 0 g 級は 1 0 台までとする。**

選手登録の兼任について

選手登録に関して、3 k g 級に関しては、自立型とラジコン型のカテゴリーが異なっても操作員として 1 台、補助員として 1 台までだけに登録することができる。また、5 0 0 g 級に関しては自立型とラジコン型のカテゴリーが異なっても、操作員として 1 台だけに登録することができる。ただし、3 k g 級と 5 0 0 g 級の異なるクラスにおいては、兼務することができる。

土俵について：

3 k g 級に関しては、高さ 5cm、直径 154cm（区画線を含む）のアルミ製板の上に黒色

の鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC1.6 mm）を張り合わせた円形とする。（仕様の詳細はロボット相撲大会試合規則に準ずる）

500 g 級に関しては、高さ 2.5cm、直径 77cm（区画線を含む）木製、表面はメラミン塗装もしくはメラミン化粧板

ラジコン型の通信規格について

ラジコン型における通信の規格に関しては Bluetooth（国内技適承認済みに限る）も使用可能とするが、会場の特性上 2.4Ghz 帯の電波が多く利用されているため、輻輳、混信等が起こる可能性があり通信不良で失格となる場合等も十分に考えられる。Bluetooth 規格を用いた通信を行う際は、このような状況を理解したうえで使用すること。また、Bluetooth 規格を用いる場合でも、500 g 級のみで使用することができる。（3kg 級はアウト オブ コントロールの状態になった場合危険なので、Bluetooth の使用は認めない）

各種仕様、試合ルール等詳細について：

ロボット本体や操縦用のプロポ、リモコン、土俵などの規格、仕様、詳細、試合のルール、判定の基準などに関しては、最新のロボット相撲大会試合規則に準ずる。（ラジコン型の通信の規格については、前項を確認のこと）

また、本大会の仕様として、ロボットの外形は鋭利な端面を有してはならない。（ブレードを含めて、全ての端面が半径 0.1mm 以上であることが望ましい）ブレードを多重構造とする場合、すべてのブレード部分を丸めること。また、上記鋭利な部分の確認を含めた車検は、出来る限り試合で勝敗を決めるという観点から試合前に行う事とする。

500 g 級に関しては吸着機能を装備してはいけないが、車輪に関しても通常のタイヤの摩擦力以上の粘着力を有するタイヤは使用できない。なお、タイヤの粘着力についても事前車検時の確認事項となる。

高校生が出場する大会であり子供を含めた観客の前で行う大会であることから、安全面に配慮することを大前提とし、上記に関する仕様・構造などに関して疑義が発生した場合、エンジニア精神 5 か条に基づき対応を決定する。

※整備中のケガを防ぐため、内部の部品についてもできる限り面取りをすること。

※ブレードの確認方法、500 g 級の吸着機能検査については、大会公式WEBサイトにその方法を掲載する。

運営協力について

出場校の引率教員の方は、スムーズな大会運営のためにできる限り大会運営に協力を願います。審判資格をお持ちの方を含めて、審判への参加を願います。

参加料

参加料は無料とする

応募方法

応募申込は学校単位で行うこと。参加希望校は2025年6月13日（金）17時までに到着するよう、必要事項を記載した登録用紙と意気込み記入用紙を問い合わせフォーム（添付）、メール（添付）、FAX、郵送で下記事務局まで送付のこと。（500g級は操作員のための登録とします）

〒760-0028 高松市鍛冶屋町3番地 香川三友ビル8階

高等学校ロボット相撲選手権事務局（株式会社ビザビ四国支社内）

電話 087-851-6620 FAX 087-851-5530 メール info@robot-sumo.net

※参加者が多数の場合、各校の参加数を制限する場合がある。

※登録用紙提出後に状況の変化などにより参加ができなくなった場合は、速やかに事務局まで連絡のこと。

※登録用紙提出後状況の変化などにより登録内容に変更が生じた場合は、開催の前週の水曜日までに事務局に連絡のこと。ただし、体調不良などによる操作員、補助員の変更は登録済み人数の範囲内で前日まで認める。その場合、修正内容を速やかに事務局まで連絡のこと。

その他

- ・応募したチームは、WEBサイト・プログラム・ポスター・新聞・雑誌・テレビ・インターネット中継等へのチーム名（学校名）及び個人名等の記載・表示、試合時・開閉会式時・またはその前後の模様などの写真及び映像の掲載及び放映を承諾したものとする。
- ・自然災害その他の理由により各大会の開催が困難な場合、大会を中止または別途定める日に順延する。また順延の際は、会場が変更になる場合もある。大会が中止、または延期になった場合は各校ご担当先生へメールで連絡、大会公式Xで発表を行う。
- ・会場の使用規定により飲食ができない控室がある。